

第7回医療の質・安全研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2016年9月20日(火) 19：00～21：00

開催場所： 大宮ソニックシティ9階 906号室

講演 「 生食を使用する場面をより安全で簡便に 」

テルモ株式会社

特別講演 「 医療安全への新しいアプローチ：

レジリエンス・エンジニアリングの理論と事例」

大阪大学医科部附属病院 中央クオリティマネジメント部

教授・部長 中島 和江 先生

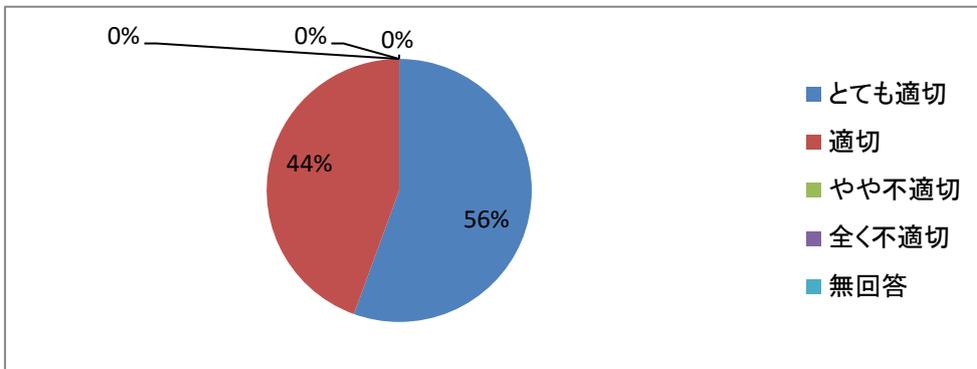
総合評点
3.5
(4件尺度)

	研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
	61	54	88%	7

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

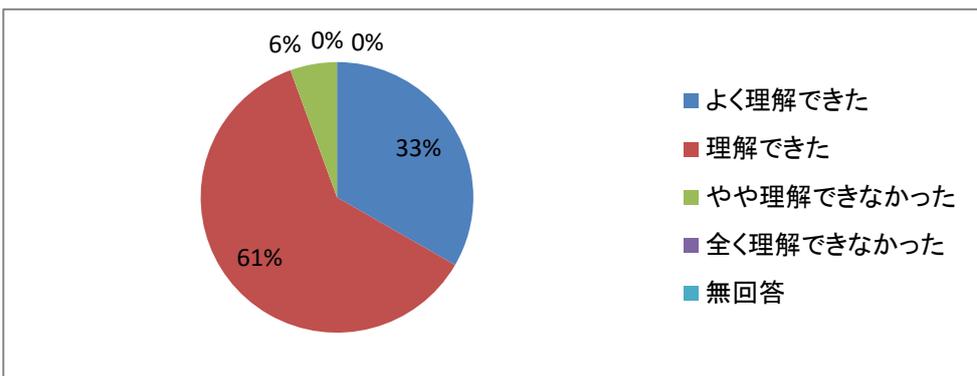
1. 講演テーマについて

1	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	30	24	0	0	0	3.6



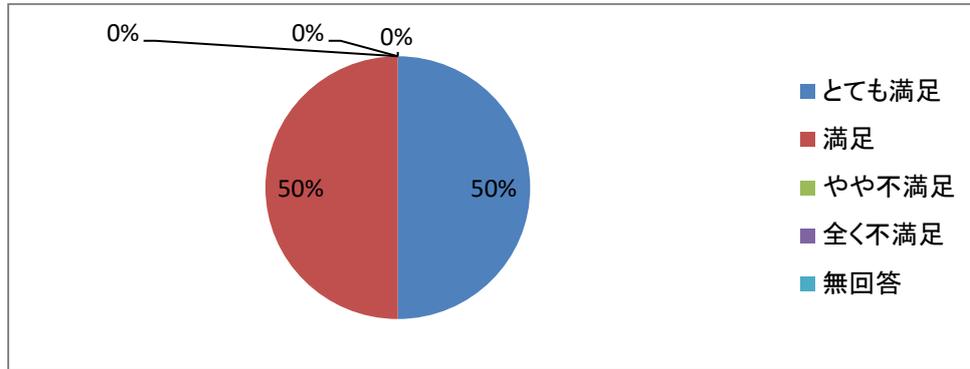
2. 講演内容について

2	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	18	33	3	0	0	3.3



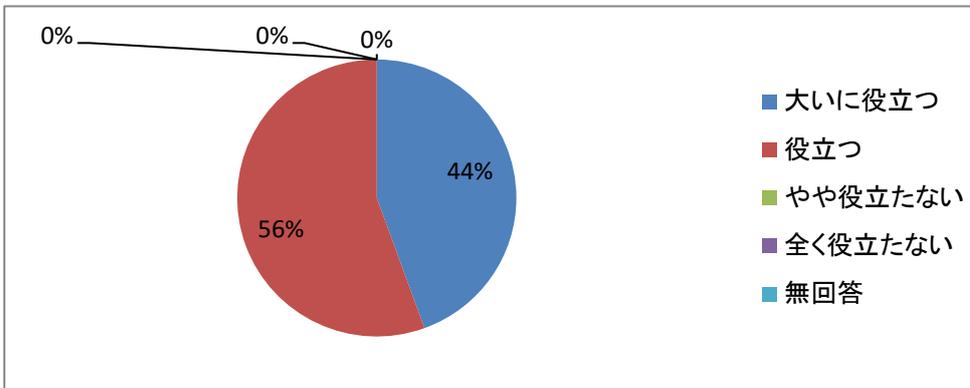
3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	27	27	0	0	0	3.5



4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	24	30	0	0	0	3.4



アンケート意見 (7枚)

1. 特別講演テーマについて	
今、必要とされていることだから適切	1
2. 特別講演内容について	
事例に基づいて解説してくれたので理解できた	1
3. 本研修会の印象について	
日常の中ではなかなか取り上げられない内容なので満足だった	1
4. 本研修会で学んだことは今後の業務に役立つか	
想定する力を意識して業務を行うことができる	1
5. 今後取り上げてほしいテーマ	
ポリファーマシー	1
感染症	1
6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望	
興味深い講演だった	2
レジリエンス・エンジニアリングを行うためには、様々な立場から想定しなければならないと感じた	1
現場での気づきが集約され、水平展開されるとよいなと思った	1
もう少し事例からレジリエンスの機能、相互作用を分析してみたいと	1
この想定は、常日頃から行うことによって、幅広くできるようになると思った	1
他職種でモチベーションを上げるというのはヒントになった	1
日々の仕事は調整で成り立っている。個人の調整のみに頼っていると(仕事上の波風は立たないが)大きな事故になると思う	1
当院では、たこつぽから出ることなく多くの業務がなされていると気づかされた。この状況が続くと事故が起こると危惧してくれたこと	1

で、明日からの病院での過ごし方が変わると思う
